

2023年11月原料市場トピックス

「2023年度の国産りんご果汁」

値上げのオファーが発生しております。

2023年3月実施されるオファー、現在メーカーからの提示待ちの案件がございます。

【主要産地の状況】

（青森県）

当初の収穫予測は「436,700t（前年439,000t）」であったが、現在の市場関係者からの情報によると、生果の産地市場とJAへの入荷総数量は前年より1割から2割ほど減少する見通しとなっております。

要因として、高温障害により自然落果しら果実及び生食用に流通出来ない強い日焼け果が猛暑続きで農作業が遅れ、そのまま園地で放置された事が影響しております。

更に、当初から加工原料の流通量が減り、また産地市場でが上位等級品が少ない為、下位等級の引き合いが強くなっていることも影響しております。

また、他県のりんご市場の状況も品薄状態となっており、県外の業者が買い付けに来ていることも影響しております。

（長野県）

2023年6月1日での収穫予測は「103,862t（前年132,600t）」でしたが、更に収穫量が減少する見通しとなっております。

要因として、開花期の4月中に3回低温に見舞われたこと、猛暑により日焼け果が発生したことが影響しております。